議会だより

ふだい

岩手県普代村議会
No.170
令和７年１月30日発行

村民の皆さんと議会を結ぶ情報誌。一緒に考えよう、この村のカタチ。

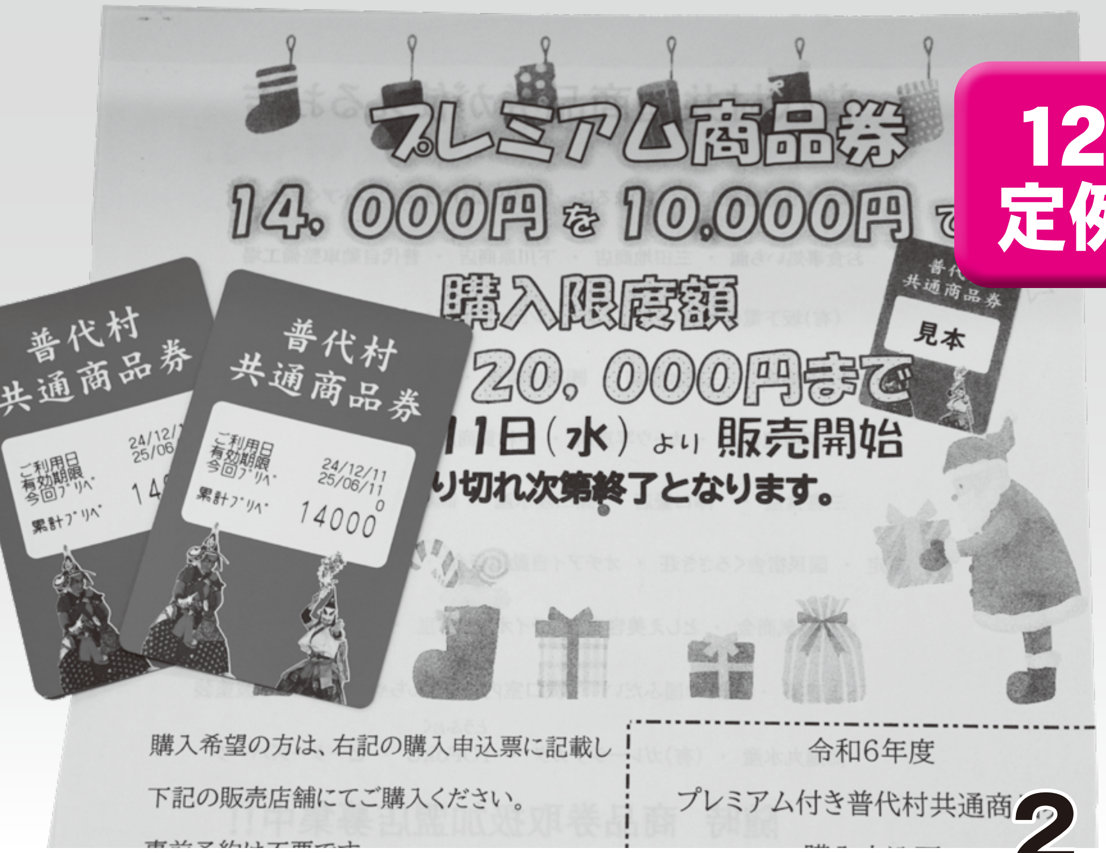
令和７年普代村二十歳のつどい　１月５日

主な内容

空き家バンク補助金拡充は …… ２ページ
村長の行政報告 …………………… ４ページ
久慈の地域医療体制は（一般質問）… ７ページ
新魚市場完成など ………………… 10ページ

12月定例会

プレミアム付商品券発行事業に対する補助金ほか 2億5040万6千円を増額！



40%のプレミアム付きの商品券を販売

村議会第8回定例会（12月定例会）を12月10日に開会しました。内容は、令和6年度の一般会計と4特別会計の補正予算、選挙管理委員会委員選挙、請願など発議を含む15議案を審議し、すべて可決しました。その中から質疑と答弁を抜粋してお知らせします。

一般会計

総務費

△次期総合発展計画等策定業務委託料　1210万円皆増

△普代村空き家バンク登録促進事業補助金　160万円

補助金の拡充による。
改修工事　上限150万円
環境整備　上限　30万円
※詳しくは村ホームページ

空き家改修費用補助金

質問 当初予算分は利用されたのか。補正予算額の積算根拠は。

回答 当初予算分はまだ未執行である。

改修工事1件分と環境整備2件分になるように当初予算との差額分を補正。

△マイナンバーカード用備品購入費　5万円皆増

マイナンバーカード作成時撮影用カメラ購入。

質問 以前はマイナンバーカードを作成するときは、写真を持参となっていた。今後は写真を持参しなくてもマイナンバーカードを作成できるという事か。

回答 以前から写真を忘れてきた方などにパソコンで写真を撮るなどしていたが、フラッシュがないなど不便があったことから、新規でのカメラ購入となる。

今後は役場でも写真を撮れるという周知を図っていきたい。

民生費

△国保診療施設特別会計（歯科）繰出金　306万円

歯科医師新築住宅建設工事設計委託料。

△生活困窮者原油価格・物価高騰等特別対策事業　273万円皆増

非課税高齢者世帯などに灯油、電気、ガス等購入費の一部を助成。（1世帯1万円）

衛生費

△脱炭素社会の実現に向けた検討事業　230万円皆増

地方公共団体実行計画（事務事業編）策定業務実施委託料。

農林水産業費

△自然休養村管理センター空調設備設置工事設計監理委託料　176万円皆増

△普代村有害鳥獣駆除報奨金　60万円

質問 村の隊員数と隊員に対する報償金の内容を。

回答 久慈地方猟友会普代支会で会員10人。普代村有害鳥獣対策実施隊で隊員10人。

普代村では猟友会会員全てが、鳥獣対策実施隊に加入している。

指定管理鳥獣捕獲に対しての報奨金、1頭5千円。

鳥獣対策実施隊への活動に対する報償金は、鳥獣の種類によって違うが、ツキノワグマだと、罠設置2万円、罠移動1万円、駆除3万円を隊へ。（隊から活動に参加した隊員へ按分）

△漁村地域活性化事業（街路灯）整備工事　100万円皆増

太田名部の魚定付近及び公園整備予定地へ街路灯を整備。

△新魚市場整備事業役務料　117万円皆増

スラリー製氷設備たちあげ業務ほか。

看板設置工事　180万円皆増

魚市場施設名称・誘導看板設置。

商工費

△プレミアム付商品券補助金　800万円

物価高騰による経済対策のプレミアム商品券発行事業に対する補助金。

△普代村起業支援事業補助金　100万円

補助金の拡充による。

質問 要綱に定められている、第二創業の対象となる中分類項目の説明を。

回答 日本標準産業分類に掲げる中分類項目、約100事業全て対象となる。

日本標準産業分類中分類

土木費

△住宅管理修繕料　45万円

芦渡住宅、全12棟に網戸を新規で取り付けるなど、例年にない修繕があり、冬期の予算に不足が生じたため。

歳入

▽固定資産税　218万円減額

3年に一度の土地・家屋の固定資産税評価替えによる課税評価額の下落による。

質問 今年度3年に一度の評価替えだが、来年再来年は税金は上がり下がりするのか。

回答 宅地に関しては、毎年時点修正を行っている。

それにより税額が変わる方もいる。

医科診療施設

質問 診療収入のマイナスの原因は何か。

回答 診療人数が1日当たり2名程減となっている。

質問 医薬品購入費減額の原因は。

回答 患者数の減少に伴う減と、7月から院外処方を推進しており、それに伴う減少分となる。

質問 職員給料のマイナスの説明を。

回答 6月に看護師1名が退職した分となる。

看護師2名体制となったが院外処方を推進することでどうにかやれている。

現在募集はしていないが、今後については検討する。

歯科診療施設

質問 職員給料のマイナスの説明を。

回答 今年度、会計年度任用職員1名が再更新しなかった分となる。

募集はしているが、まだ応募がない状態。

条例

▲普代村消防団員の定員、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例

団員の定数を165人から140人に変更。

質問 先に各分団の定数を決めてから条例改正すべきでは。

回答 定数140人は、様々な状況を鑑み決めさせていただいた。

各分団の内訳については、今後会議等で協議予定。

本議会質疑
行政報告など
一般質問
第7回臨時会など

村民の皆さんにお知らせしたい

柾屋村長の行政報告

（12月定例会）

主要な工事の状況

道路関係では、**県道は**普代小屋瀬線の上普代地区道路改良舗装（その５）工事が１月中旬の完成予定で進められております。また、岩泉平井賀普代線の太田名部越波対策工事は３月中旬の完成予定で発注となっております。なお、普代小屋瀬線の旧鳥茂渡小学校と年内渡橋間の改良工事は、県の取り組み方針が早期の整備は難しいとのことですが、議会とともに、県北広域振興局に早期事業化の要請を行いたいと思います。

村道は、定住促進住宅団地の沢山５号線道路改良工事が完成となり、白井港線道路法面修繕工事は２月中旬完成予定で着工となりました。

漁港関係では、太田名部新港での新魚市場建設工事が10月10日に完成しております。現在は、漁協が指定管理者並びに市場開設者となる中での、管理運営についての協議を行っております。また、12月25日には竣工式を予定しております。

また、太田名部新港での臨港道路ほか工事は11月中旬で完成しており、現在は、用地舗装工事が１月末の完成を目指して進められております。堀内漁港の機能保全工事は３月下旬を完成予定とし、近々に着工となります。太田名部地区漁村地域活性化工事（ミニ公園）は３月中旬完成予定で着工となるところです。

移住･定住促進事業の状況

準備を進めておりました、上区地区村有地での定住促進団地宅地分譲は、12月16日から、全６区画について先行予約を受け付けることとしております。

くろさき荘の運営状況

11月末での宿泊客数は4,404人（前年度比804人増）、事業収入は60,237千円（前年度比5,259千円増）となっております。宿泊は少しずつの回復が見られますが、食堂部門は伸び悩み状態にあります。また、営業収支でも人件費の大幅なアップや物価高騰の影響により極めて厳しい状況が続いており、改めて増収への取り組みと経費節減の徹底に努めてまいります。

なお、今年度も閑散期の営業を縮小（**宿泊は**土・日・祝日の前日以外を休止、**風呂は**火・木を休止、**会食・宴会は**予約制で休止なし）せざるを得ないところであり、村民の皆さまなどにはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

ふるさと納税の状況

11月末実績が369,204千円（前年同期比91.1％）で、10月末からの回復が見られたところであります。なお、今後ですが、例年の人気返礼品のイクラが極端な品薄となっており、苦戦を強いられること予想されますが、返礼品提案事業者などのご協力もいただきながら、前年度実績にできるだけ近づくよう努めてまいります。

物価高騰など生活支援の状況

今議会の補正予算（案）に、県との連携事業となる福祉灯油事業と村単事業でのプレミアム付き商品券補助事業を実施するよう計上させていただきました。

今後、国の補正予算での重点支援交付金の追加交付などでの計画策定を進めてまいります。

12月定例会で決まった議案

議案番号等	議　　案　　等	審議結果
議案第１号	**令和６年度　普代村一般会計補正予算（第６号）** 補正額２億5,040万６千円を追加し、歳入歳出予算の総額を48億6,452万６千円とするもの。 ふるさと応援寄付金の増額に伴う１億１千万円の増額、次期総合発展計画等策定業務委託料1,210万円の皆増、生活困窮者原油価格・物価高騰等特別対策事業プレミアム付商品券補助金800万円の増額、特別職及び一般職員、会計年度任用職員に係る人件費の増額が主なもの。	可　決 （全員賛成）
議案第２号	**令和６年度　普代村国民健康保険特別会計補正予算（第２号）** 補正額283万２千円を追加し、歳入歳出予算の総額を４億2,102万５千円とするもの。 令和５年度普通交付金及び特別交付金の返還額決定に伴う増額が主なもの。	
議案第３号	**令和６年度　普代村国民健康保険診療施設特別会計補正予算（第１号）** 補正額736万円を減額し、歳入歳出予算の総額を１億8,914万円とするもの。 医科では院外処方による医薬品購入費920万の減額、歯科では医師住宅建設工事設計委託料305万８千円の皆増。	
議案第４号	**令和６年度　普代村休養施設事業特別会計補正予算（第２号）** 補正額297万２千円を追加し、歳入歳出予算の総額を１億3,563万７千円とするもの。 岩手県人事院勧告に合わせた人件費の増額。	
議案第５号	**令和６年度　普代村後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第２号）** 補正額54万５千円を減額し、歳入歳出予算の総額を3,649万３千円とするもの。 後期高齢者医療保険料負担金40万１千円の増額、保険基盤安定負担金95万８千円の減額。	
議案第６号	**普代村議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例** 諸般の情勢に鑑み、普代村議会議員に支給する期末手当の支給割合を改定するもの。	可　決 （全員賛成）
議案第７号	**特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例** 諸般の情勢に鑑み、特別職の職員に支給する期末手当の支給割合を改定するもの。	
議案第８号	**一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例** 岩手県の例に準じて、給料表、期末勤勉手当の支給割合及び初任給調整手当、扶養手当並びに寒冷地手当の支給限度額等について所要の改正をするもの。	
議案第９号	**普代村会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例** 諸般の情勢に鑑み、会計年度任用職員の勤勉手当の支給割合を改定するもの。	
議案第10号	**普代村消防団員の定員、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例** 現在の消防団の実情を踏まえ、適切な消防団員数の定数を定めるもの。	
議案第11号	**普代村子ども、妊産婦、重度心身障がい者及びひとり親家庭医療費給付条例の一部を改正する条例** 児童扶養手当法施行令の改正に伴い、規定の改正を行うもの。	
議案第12号	**法定外公共物管理条例の一部を改正する条例** 県の道路占用料徴収条例の改正に従い一部改正を行うもの。	
議案第13号	**地方卸売市場普代村魚市場の設置及び管理運営に関する条例の制定** 令和６年10月10日に完成した地方卸売市場普代村魚市場の設置及び管理運営に必要となる事項を定めるもの。	
選挙第１号	**普代村選挙管理委員会委員及び補充員の選挙** 任期満了となる普代村選挙管理委員会委員４人及び補充員４人を選出するもの。 ・選挙管理委員…赤坂訓（白井）　大川内圭一（鳥居）　太田千明（中央区）　佐々木健一（中央区） ・同　補　充　員…第１順位　金子太一（黒崎）第２順位　上向幸生（堀内）　第３順位　金子佑季子（堀内）　第４順位　佐々木順也（中央区） ※補充員は、委員に欠員が生じたとき、第１順位から順に補充される。 任期は令和６年12月30日～令和10年12月29日まで４年間。	当　選 （全員賛成）
発議第１号	**「県立久慈病院の医師等医療従事者の確保、高度医療機器の更新による機能の充実を求める意見書」の提出**	可　決 （全員賛成）
発議第２号	**「「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法」の廃止及び実効性ある学校の働き方改革を求める意見書」の提出**	

人　事

選挙管理委員・同補充員を選出

議会では、12月29日に任期満了となる普代村選挙管理委員会委員４人、同補充員４人を指名推選により選出しました。

選出された方は次の方々です。（敬称略）

○選挙管理委員

赤坂　訓（白　井）
大川内圭一（鳥　居）
太田　千明（中央区）
佐々木健一（中央区）

○同補充員

第１順位
金子　太一（黒　崎）
第２順位
上向　幸生（堀　内）
第３順位
金子佑季子（堀　内）
第４順位
佐々木順也（中央区）

（※補充員は、委員に欠員が生じたとき、第１順位から順に補充されます）

任期は、令和６年12月30日から令和10年12月29日までの４年間です。

村政を問う

村の議題を熱く議論！

12月定例会の一般質問には、3人が登壇し、村の議題などに村当局の考えを問いました。
村議会では「一問一答方式」で行っており、1人60分の制限時間内で質疑応答を繰り返します。

中（なか） 上（がみ） 一（かず） 登（と） 議員	1．久慈地域の医療体制対応について 2．会計年度任用職員制度の運用について	7ページ
大（おお） 上（かみ） 智（さとし） 議員	1．上区定住促進団地整備事業について 2．新普代村魚市場における村と漁協の関係等について 3．当初予算計上事業の進捗状況について	8ページ
齊（さい） 藤（とう） 正（まさ） 明（あき） 議員	1．四村連携の交流事業の推進について 2．村民の多世代交流につながる新たなイベントの実施について	9ページ

一般質問とは、本議会で議員が、執行機関である村長などに対し、村政全般に関する事務の状況や将来の方針などについて問うものです。
一般質問は3月、6月、9月、12月の定例会に限り認められています。

「一般質問」村政を問う

中上一登

会計年度任用職員、収入増となっているか

いずれの年度も制度導入前を上回っている

――――― 柾屋村長

久慈地域の医療体制対応について

質問 岩手県立病院等の経営計画2025年から2030年までの素案が公表され、それによると現在ある県立久慈病院の放射線治療装置、脳血管の血管撮影装置の機能などの高度医療は盛岡の県立中央病院でなければ受けられないということになる。また、収益性のため看護師や技師の削減も計画されている。

公的病院の収益性の向上を目指すということは、住民への医療サービス低下を招くことが明らかとなっている。

普代村としての対策はあり得るのか伺う。

県立久慈病院

答弁 **柾屋村長** 県議会12月定例会の常任委員会等での説明なども行われ、年内には計画の決定と聞いている。

県立久慈病院で受けられなくなる治療や検査などを、他の基幹病院でスムーズに受けられるようにする対応について、管内市町村とともに要請などしていかなければと考えている。

そして、医師や看護師、医療技術者の確保、その偏在などを含めての解消について、特段の取り組みをさらにお願いをするとともに、必要な協力なども我々もしていかなければならないと考えている。

会計年度任用職員制度の運用について

質問 2020年4月に臨時職員等が会計年度任用職員という制度に変わり、期末手当、勤勉手当は総務省事務処理マニュアルに沿っているのか、会計年度任用職員は制度導入で収入増となっているのか伺う。

また、会計年度任用職員として数年勤務した場合、簡単な試験で正規職員への登用があった方が、職場にプラスと思うが見解を伺う。

答弁 **柾屋村長** 本村では会計年度任用職員の給料及び報酬について、常勤職員の給料表を基礎として決定しており、期末、勤勉手当の基礎額についてもその給料及び報酬が適切に反映されている。

収入増となっているかとの質問だが、制度導入後いずれの年度も制度導入前を上回っている。

会計年度任用職員の正規職員への登用について、会計年度任用職員であっても、これまで同様競争試験による採用が原則と考えている。

新魚市場、村と漁協の立場関係は

大上　智

設置者は村で、開設者は漁協 ―― 柾屋村長

上区分譲団地関連

質問　分譲団地整備事業の進捗状況は。

答弁　**柾屋村長**　12月16日から来年1月31日までの公募受付予定で、正式な不動産売買契約は4月頃を予定している。

質問　宅地分譲事業にあたっては、どの様な内部検討がなされ、実行に至ったのか。

答弁　**柾屋村長**　従来より移住定住促進事業推進にあたり、村内に恒常的な空きがないことが検討課題となっていたが、令和3年度に住宅建設に適した村有地を確保したことから、村有地の宅地分譲利活用手法の第1弾として実行したものである。

質問　定住コーディネーターとの連携は図られるものか。

答弁　**柾屋村長**　まだ具体的な部分は進んでいないが、募集受付と同時に、連携策を進める準備をしたい。

新魚市場関連

質問　新魚市場における、村と漁協との関係は。

答弁　**柾屋村長**　設置者は普代村で、開設者は普代村漁業協同組合とすることで協議を進めている。

質問　村の関与等が定められる魚市場経営戦略、魚市場条例、業務規定（案）等は策定されているものか。

答弁　**柾屋村長**　魚市場経営戦略については、開設者が漁協ということで策定が必要かどうか県に確認中。魚市場設置条例については、本定例会に使用方法禁止行為等を盛り込んだ11条項を提案しておるところであり、開設者を漁協として協議を進めておることから規則関係細部については漁協と協議し、年度内に決めていく予定である。また、知事に対する開設申請は漁協が行うことになる。

質問　魚市場は、各地区にある活動施設と同様に住民の利用に供し、福祉を増進するための施設と定義されている「公の施設」としての位置づけか。

答弁　**柾屋村長**　不特定多数の漁業者、住民が利用するといった観点から、広い意味での「公の施設」に該当すると判断している。

事業の進捗状況

質問　当初予算に計上された主な事業の進捗状況は。

答弁　**柾屋村長**

○空き家バンク登録促進事業について。

本年度、新たに2件の登録で計4件の登録となっている。

補助金の制度拡充を図り、さらなる情報提供を行いながら物件の賃貸・売却の成約までつながるよう取り組んでまいりたい。

○上の沢川護岸整備工事について。

入札執行・契約済みで、来年3月15日までの工事日数となっている。

○普代浜園地キラウミ整備工事について。

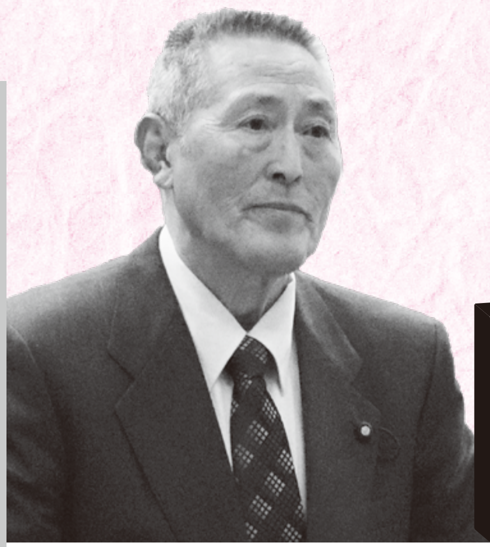
12月27日には、遊具等設置工事完了予定である。

○太田名部地区ミニ公園造設工事について。

年度内完成に向けて取り組んでおり、併せて、大沢橋等含めた周辺の街路灯整備事業にも取り組む予定である。

○上区にある災害後方支援拠点広場整備事業について。

本年度最終年度となっており、工期は来年2月12日までとなっているが、平時には住民の憩いの場としての利用も見込まれることから、意見を伺いながら、今後も必要な設備等の整備に努めてまいりたい。



四村連携の交流事業の推進は

齊藤正明

連携を強めて課題解決を ―― 柾屋村長

質問　令和5年10月に九戸村、野田村、本村の田野畑村、県内4つの村で構成する「四村サミット共同宣言」を発表している。

今回の四村連携の交流事業の推進は、産業振興、人口減少、共同での企業誘致、若者の定住対策を検討し、四村で何ができるか考える可能性を探る大きなチャンスと捉え、地域経済の活性化に向けた事業に発展させてもらいたいと考える。

これまでの経緯と活動内容の状況等について伺う。

また、今後どのような交流事業の取り組みを考えているのか伺う。

答弁　**柾屋村長**　連携事業においては、継続性の確保が非常に肝要と捉えていることから、県の特命課長も参画しての、企画担当課長レベルによる毎月の定例会議、イベント情報や、イベント出演団体のリスト作成・共有による、イベント総合連携、若手職員を対象とした交流研修事業の実施など、特に職員や関係者間の関係性構築に重きを置きながら、四村連携基盤の構築に努めている。

四村が結束！サミット共同宣言発表

今後は、四村サミット共同宣言における、四村連携事業案として、確認し合った郷土芸能、みちのく潮風トレイル、道の駅コワーキングスペースなどの各村それぞれの共通資源を共有連携し合いつつ、更なる関係性の輪を深化させながら、四村連携基盤の強化と共通課題の解決に向け取り組んでまいりたい。

多世代交流につながるイベントを

質問　少子化、村人口減少、今こそ高齢者、若年層を含めた楽しく過ごし多世代の交流ができるような新たなイベントの場が必要であり、これを企画し、実施すべきと考える。

村としては、多世代の交流というものをこれからどのように取り組んでいくのか村長の見解を伺う。

答弁　**柾屋村長**　村においては、クリーンアップ大作戦、総合防災訓練、文化祭など、村主体のほか、ふだいまつり実行委員会、音楽の広場実行委員会、村の第三セクターなど、他の実施主体が実施するイベントについても、全村民世代が参加できるよう、毎年関係者間で協議を重ね取り組みを行っている。

今後、村としては、普代村ふるさと元気！応援事業補助金を活用し、多世代交流事業を継続的に実施する団体もあることから、このような取り組みや、自治会活動のメリットなどを村民の方々へ広く情報提供しながら、地域活動の助長を促してまいりたい。

また、デジタル技術の活用をはじめ、地域おこし協力隊や地域活性化企業人の活動とも連携し、高齢世代の方々が若者、現役世代へ寄り添える仕組みづくりをはじめ、多世代交流の活性化につながる仕組みづくりに向け、先例事例なども調査をしながら、村民の提案なども含め、庁内及び関係者間で検討してまいりたい。

10/17 第７回臨時会

審議した案件は、衆議院解散に伴う令和６年度普代村一般会計補正予算の専決処分、くろさき荘の宿泊料金等の改定による条例改正など３議案を審議しました。

◇令和６年度普代村一般会計補正予算（第５号）の専決処分

補正額 332 万２千円を追加し、歳入歳出の総額を 46 億 1,412 万円とした。

衆議院解散に伴う衆議院議員総選挙執行により、同日に行われる参議院議員補欠選挙との重複分を除いた経費を計上。

◇普代村休養施設使用料条例の一部を改正する条例

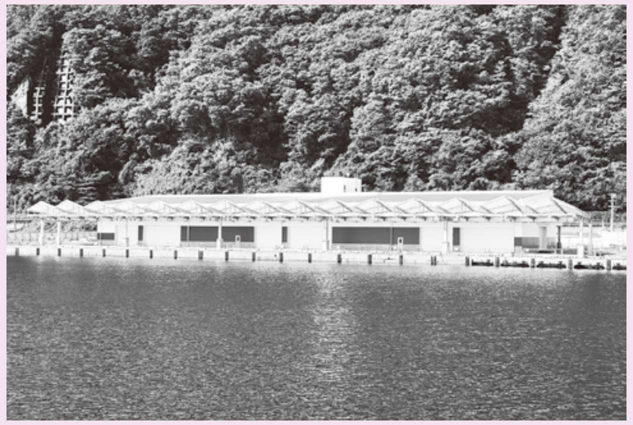
施設の安定的な経営を維持するため、宿泊料金、休憩利用料金、入浴料金を改訂するもの。

◇鳥居地区農地開発事業分担金徴収条例を廃止する条例

所期の目的を達成したことから、本条例を廃止するもの。

新魚市場ついに完成

太田名部漁港にて、12 月 25 日、地方卸売市場普代村魚市場竣工式が行われました。



関係者約 50 人が参列し、村の代表者や地元の漁業関係者等が、新しい市場の完成を祝いました。新魚市場の開設は、地元経済の活性化に寄与し、より新鮮な海産物の供給が期待されています。

みなさんからの請願

▲県立久慈病院の医師等医療従事者の確保、高度医療機器の更新による機能の充実を求める請願

請願者
久慈地域医療を守る会
代表　韮山　弘子

採択とし、県に意見書を送付する。

▲「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法」の廃止及び実効性ある学校の働き方改革を求める意見書の提出を求める請願

請願者
岩手県教職員組合
県北支部支部長
小関　高博

採択とし、国に意見書を付する。

主な議会の動き

（９月定例会～ 12 月定例会　諸報告より抜粋）

月　日	場　所	事　項	出席者
9月18日～20日	役　場	村議会第６回定例会	各議員
23日	太田名部漁港	令和６年度漁港検診	正路議長、古沼副議長、金子、松葉、齊藤、中上、嵯峨、森田、大上智議員
10月1日	役　場	自由民主党岩手県支部連合会「市町村重点要望調査」	古沼副議長、嵯峨産業経済常任委員長
	盛岡市	岩手県町村議会議長会臨時総会及び第２回政務調査会	正路議長
2日	役　場	議会広報常任委員会	大上智委員長、齊藤副委員長、松葉委員
11日	久慈市	久慈広域連合議会議員全員協議会	中上議員
12日	岩泉町	国道 340 号宮古岩泉間整備促進住民総決起大会	正路議長
17日	役　場	村議会第７回臨時会	各議員
18日	役　場	議会広報常任委員会	各委員
23日	南三陸町	県外視察調査南三陸町さとうみファーム	古沼副議長
24日	役　場	議会広報常任委員会	各委員
25日	盛岡市	岩手県町村議会議長会議員シンポジウム	金子、松葉、齊藤議員
27日	東京都	ふるさと普代会	正路議長、古沼副議長、金子、松葉、中上議員
29日～31日	熊本県	岩手県町村議会議長会政務調査会研修会	正路議長
31日	久慈市	久慈広域連合議会定例会	中上、森田議員
11月1日	花巻市	いわての地域づくり・道づくりを考える大会	古沼副議長
6日～7日	花巻市	岩手県町村議会議長会町村議会広報担当者研修会	大上智委員長、齊藤副委員長、松葉委員（6日のみ）
12日～13日	東京都	岩手県町村議会議長会政務調査会研修会並びに岩手県選出国会議員との懇談会、町村議会議長全国大会	古沼副議長
	東京都	岩手県選出国会議員との懇談会、町村議会議長全国大会	正路議長
26日	盛岡市	岩手県後期高齢者医療広域連合議会議員研修会・全員協議会・定例会	齊藤議員
12月4日	役　場	議員全員協議会	各議員

本議会質疑
行政報告など
一般質問
第7回臨時会など

成人おめでとう

VOICE

未来予想図 Fudai

商店街の活性化を！

髙橋（たかはし） 風花（ふうか）さん（20）

今は八戸市で看護師を目指して学校に通っています。

普代村は人が温かく、小さい頃から知らない人でも挨拶をしてくれる、人と人とのつながりが深いと思っています。現在、商店街で閉まっているお店が増えてきているので、ぜひ商店街の活性化をお願いしたいです。

最後に、私はあと１年学生生活が残っていますが、しっかりと勉強して医療・福祉の発展に貢献できる人になりたいと思います。

今のままの普代村が好き！

太田（おおた） 我空（がく）さん（20）

今は北海道の大学に通っています。将来は金融系の会社への就職を目指しています。

私は普代村の海の匂いが好きで良く散歩をしています。

普代村は今のままで良いと思っています。ここには豊かな自然と心温かい村民がいるからです。村民たちは互いに支え合い、温かい地域社会を築いています。このままの普代村であることが、日々の生活に安心感と心の安らぎをもたらしてくれると思っています。

広報委員からの返信

大上 智 広報委員長

小さな村ですが、商店街の活性化が、元気な村づくりの要だと思っています。是非、妙案をご提案ください。

あと１年、実習・国家試験と、これからも大変だと思いますが、がんばって、みなさんに愛される、人を治す、素敵なナースになってください。応援しています。

松葉 明人 広報委員

我空さん二十歳おめでとうございます。四季折々に匂いを届けてくれる、豊かな自然。心温かい村民が地域社会を築いている。今のままの普代が続きますようにお願いがあります。

大学の友人や就職後の職場仲間の皆さんを、ぜひ一度普代村に連れてきてください。好きなふるさとふだいを、知人友人に勧めてください。交流人口を増やすことが、普代村を今のまま残す一助になると思います。【拡散希望です（笑）】

謹んで新春のお喜びを申し上げます
本年が普代村にとって実り多き年となりますように
ご祈念いたします

議長 正路 正敏
副議長 古沼 和也
議員 金子 泰男
松葉 明人
大上 浩史
齊藤 正明
中上 一登
嵯峨 典行
森田 幸一
大上 智

発行責任者
議長 正路 正敏
議会広報常任委員会
委員長 大上 智
副委員長 齊藤 正明
委員 松葉 明人
委員 古沼 和也

今回の「議会だより」は、いかがでしたか。皆さんの声をお待ちしています。一緒に考えよう　この村のカタチ。

ふだい議会だよりはスマートフォンでもご覧になれます。

■発行日　令和７年１月30日　■発行　普代村議会　■編集　議会広報常任委員会
〒028－8392　岩手県下閉伊郡普代村第９地割字銅屋13番地２
TEL 0194－35－2118　FAX 0194－35－2712